

一般社団法人函館国際観光コンベンション協会

令和 6 年度事業報告

令和6年度の函館観光は、台湾便が2社体制になったことをはじめ、劇場版「名探偵コナン」の放映による聖地巡礼による来訪や過去最高数のクルーズ船寄港などにより観光客は順調に推移し、上期の観光入込客数は、前年同期比約10%増の約345万3千人と報告されております。下期についても、主要観光施設の利用状況は順調に推移していたことから、年間での観光入込客数に期待をしているところです。

このような中、当協会では、国内向け事業としては、東京、大阪でのプロモーションへの参加や教育旅行プロモーションを進めたこと、サウナブームが続いている事から、新たな取組として、函館やみなみ北海道の特徴的なサウナを紹介することで滞在型観光を目指す「サウナ情報発信事業」などに取組んで参りました。

また、閑散期の誘客として期待される「卒業旅行」については、宿泊施設や物販店、観光施設などの協力のもと、特別プランを造成し新たな誘客に結びついたところです。

インバウンド事業としては、関係機関とともに台湾へのトッププロモーションを行ったほか、協会独自に台湾旅行会社へのセールスコールも実施いたしました。

さらに、会員企業へのサービス向上として、会員向けセミナーを積極的に展開したほか、新たな試みとして「会員親睦ビアパーティー」を開催するなど活動的な事業も進めたところです。

一方、旅行業を活用した事業として着地型旅行商品の企画販売を進めており、「はこだてスペシャルチケット」の販売については、海外向けネット販売に力を注ぎ、過去最高の販売枚数を記録しました。さらに、貸自転車と温泉を組合わせた「函館西部地区ウェルネスパスポート」の販売や、新たな商品として護摩修行体験と朝食をセットにした「朝活観光」の開発を進めたところです。

さらに、コロナ禍を経て当協会のこれからの方針を議論すべく「特別委員会」を設置し、令和5年より約1年間、9回に渡り議論が行われ、令和6年11月29日に「提言書」として答申され、国内客及び海外客のKPIが定められ、誘客ターゲットも示されたところです。

今後は、これら答申書に基づき、今まで以上に積極的な協会運営が行われるものと考えております。

# I 総務ホスピタリティ委員会関係事業報告

## 1 体制強化に向けた会員の拡大及びサービス事業に関する事項

### (1) 会員の拡大

①新規会員の入会促進

②会員向け各種セミナーの開催及び情報発信勉強会の開催

#### ア SNS活用講座（情報発信勉強会）

期 日：令和6年7月25日

場 所：函館市中央図書館

対 象：当協会会員

参加者：10名

講 師：伊藤 尚 氏（フリーライター、HELP YOU オンラインアウトソーシング他）

内 容：SNSの使い方や活用方法について、参加会員のSNSの運用方法を聞き、実務に役立つ

内容を説明する講座を開催



#### イ 函館港寄港クルーズ船セミナー

期 日：令和6年9月27日

場 所：函館クルーズターミナル

対 象：当協会会員

参加者：32名

講 師：函館市港湾空港部 港湾空港振興課 主査



内 容：函館港に寄港するクルーズ客船の概要・特徴やクルーズ船乗客のショッピングの動向について  
をテーマに、急増するクルーズ船への知識を深めるセミナーを開催

#### ウ 函館市災害対策セミナー

期 日：令和6年10月28日

場 所：サン・リフレ函館

対 象：当協会会員

参加者：5名

講 師：金森商船(株) 営業部長

（株）函館国際ホテル 宿泊担当支配人

函館市総務部 災害対策課 主査



内 容：「東日本大震災（津波被害）を経験して」及び「災害に備えて」の二つのプログラムで、  
災害対策の重要性を学ぶセミナーを開催

#### エ 外国人観光客の消費額を上げるためのヒント

（公社）北海道観光機構 令和6年度観光人材育成講師派遣型研修事業)

期 日：令和6年11月26日

場 所：サン・リフレ函館

対 象：当協会会員

参加者：8名

講 師：（一社）ジャパンショッピングツーリズム協会

神林 淳 氏（訪日市場チーフアナリスト）

鈴木 靖彦 氏（北海道支部 事務局）

内 容：インバウンドの購買拡大方法を学ぶセミナーを開催



## 才 おもてなし英会話講座

期 間：12月～2月（計10回）

場 所：函館商工会議所

共 催：函館商工会議所、当協会

対 象：函館商工会議所会員、当協会会員、一般

参加者：19名

講 師：山内 辰也 氏 ((一社)国際交流団体ブロック) 他外国人講師

内 容：英語の基礎・応用について（覚え方や伝え方など）、観光英語について（頻繁に使う観光英語の紹介など）を学ぶセミナーを開催



## カ インバウンド情報発信セミナー

((公社) 北海道観光機構 令和6年度観光人材育成講師派遣型研修事業)

期 日：令和7年2月19日

場 所：サン・リフレ函館中会議室

対 象：当協会会員

参加者：5名

講 師：清水 亮太 氏

（㈱イースト・ディリー インバウンド事業担当部長）

内 容：インバウンド市場に向けた効果的な情報発信のコツを学ぶセミナーを開催



## ③会員交流会の開催

### 会員親睦ビアパーティー

期 日：令和6年9月12日

場 所：はこだてビール

対 象：当協会会員

参加者：51名

内 容：総務ホスピタリティ委員会事業として、会員相互の親睦を深めることを目的に開催



## (2) 各種会合の開催

①第6回特別委員会（令和6年4月12日）

②観光表彰選考委員会(令和6年4月23日)

③第1回正副会長会議（令和6年5月8日）

④第1回理事会（令和6年5月10日）

⑤第1回企画宣伝委員会（令和6年5月21日）

⑥定時総会（令和6年5月30日）

⑦第7回特別委員会（令和6年6月26日）

⑧第1回総務ホスピタリティ委員会（令和6年7月24日）

⑨第8回特別委員会（令和6年8月21日）

⑩第9回特別委員会（令和6年10月10日）

⑪第2回企画宣伝委員会（令和6年11月7日）

⑫第2回総務ホスピタリティ委員会（令和6年11月8日）

⑬第2回正副会長会議（令和6年11月29日）

⑭第3回理事会（令和6年12月4日）

⑮第3回企画宣伝委員会（令和7年3月5日）

⑯第3回総務ホスピタリティ委員会（令和7年3月13日）

⑰第3回正副会長会議（令和7年3月24日）

⑲第4回理事会（令和7年3月26日）



### (3) 観光客入込調査の実施

①毎月初めに聞き取り調査にて主要交通機関・観光施設の利用実績を集計

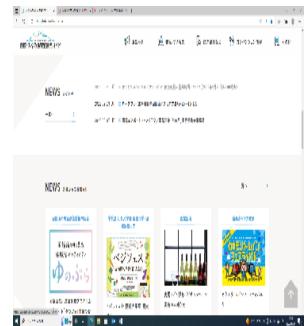
### (4) MICE 情報の収集及び観光関係者への情報提供（令和 6 年 4 月 11 日発表）

### (5) ホームページによる情報発信

①当協会ホームページ「函館・みなみ北海道観光ガイド」による情報発信

ア会員からのお知らせ：当協会会員企業に関する情報発信

イ会員へのお知らせ：当協会事務局より会員に対しての関連情報の発信



### (6) 会報「はこだて観光」の発行（令和 7 年 2 月発行）

## 2 受託観光施設の管理、運営、販売事業に関する事項

### (1) 受託施設等の管理運営

	4 月 1 日～3 月 31 日		
	令和 6 年度 (A)	令和 5 年度 (B)	増 減 (A-B)
	1 7 9 , 8 4 1	9 0 , 7 6 3	8 9 , 0 7 8
函館市観光案内所来所人員(人)	※令和 6 年 4 月 12 日～9 月 30 日開催の『函館×劇場版「名探偵コナン 100 万ドルの五稜星」』公開記念コラボイベント「函館まち巡りスタンプラリー」による来所人員増		

①函館市観光案内所の管理運営

### (2) 各種チケットの企画販売及び受託販売

①「はこだてスペシャルチケット」の企画販売

- ・のりもの券 1 枚とポイント券 11 枚を組合せ、お得に函館周遊観光を楽しめるチケットを企画販売

販売期間：令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日（2024 年度版）

販売価格：3,200 円（税込）

②市電・バスの 1 日乗車券の受託販売

- ・観光客の利便向上の為、市電・バスの各種乗車券を受託販売

③旅行商品「函館西部地区ウェルネスパスポート」の実証販売

（事業実施については企画宣伝委員会にて実施）

- ・レンタルサイクル、ヘルメット、谷地頭温泉入浴券、記念タオル、特典施設（6 施設）での割引等サービス提供をセットにした旅行商品を実証販売

販売期間：令和 6 年 4 月 11 日～11 月 11 日

販売価格：2,200 円（税込）



④「御護摩修行体験と朝食ブッフェで始めるウェルネスな朝活観光」の企画販売

（事業実施については企画宣伝委員会にて実施）

- ・成田山函館別院函館寺での御護摩修行体験とプレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館の朝食ブッフェをセットにした旅行商品を販売

販売期間：令和 7 年 2 月 14 日（販売開始）～

販売価格：大人（中学生以上）4,800 円、小学生 3,550 円



### 3 各関係機関との連絡調整、交流事業に関する事項

#### (1) 各関係機関の事業への参画

青森・函館ツインシティ推進協議会  
市民創作函館野外劇の会  
青函共用走行区間高速走行早期実現協議会  
道南縄文文化推進協議会  
日本開港五都市観光協議会  
函館空港運営推進委員会  
函館空港の運営に関する協議会  
はこだてクリスマスファンタジー実行委員会  
函館圏優良土産品推奨実行委員会  
箱館五稜郭祭協賛会  
函館財務事務所財務行政アドバイザーミーティング  
函館市観光アドバイザーミーティング  
函館市住宅都市施設公社  
北海道 MICE 誘致推進協議会  
函館市西部地区まちぐらし検討会議  
函館市中心市街地活性化協議会  
函館市緑のパートナーミーティング  
函館シンガポール協会  
函館地区クルーズ振興協議会  
はこだてフィルムコミッショナリー  
はこだて冬フェスティバル実行委員会  
函館マラソン大会実行委員会  
北海道観光機構  
北海道旅行業協会  
ひろはこ連携推進実行委員会  
「函館×名探偵コナン」特別イベント実行委員会

北前船寄港地フォーラム  
新函館北斗駅広域観光推進協議会  
青函圏交流・連携推進会議  
道南台湾観光友好協会  
箱館会  
函館空港振興協議会  
函館空港連絡協議会  
はこだてグルメサーカス実行委員会  
函館港利用促進協議会  
箱館五稜郭祭実行委員会  
函館市海外観光客誘致促進協議会  
函館市競輪運営協議会  
函館市縄文遺跡群保存活用協議会  
函館市西部地域振興協議会  
函館市地球温暖化対策地域推進協議会  
函館市都市景観審議会  
函館商工会議所観光・飲食・サービス部会  
箱館高田屋嘉兵衛顕彰会  
函館の街をきれいにする市民運動協議会  
はこだてフードフェスタ実行委員会  
函館マラソン大会協賛会  
函館港まつり実行委員会  
北海道新幹線建設促進道南地方期成会  
湯の川温泉花火大会実行委員会  
湯の川冬の灯り実行委員会  
HAKODATE カフェプロジェクト&マーケット実行委員会

#### (2) 各イベント・交流事業の推進

##### ① 「第 55 回箱館五稜郭祭」の開催

期 間：令和 6 年 5 月 18 日～19 日  
主 催：箱館五稜郭祭実行委員会  
内 容：メインイベントの維新行列を始め、碑前祭、記念式典、  
土方コンテスト全国大会など開催



##### ② 「開港 165 周年記念函館港まつり」の開催

期 間：令和 6 年 8 月 1 日～5 日  
主 催：函館港まつり実行委員会  
内 容：道新花火大会を皮切りに、ワッショイはこだては前年同様に  
各コースで 2 日間開催し、陸上自衛隊製作の実行委員会山車  
が 5 年ぶりに参加して実施



##### ③ 「はこだてグルメサーカス 2024」の開催

期 間：令和 6 年 9 月 7 日～8 日  
主 催：はこだてグルメサーカス実行委員会  
内 容：94 団体 103 ブースが出店し、4 つのコーナーに分かれて、  
道内外の多彩なグルメやステージイベントなど開催



#### ④2024 はこだてクリスマスファンタジーの開催

期 間：令和6年11月30日～12月25日

主 催：はこだてクリスマスファンタジー実行委員会

内 容：当イベントのシンボルである巨大クリスマツリーの設置と、毎日の花火の打ち上げの演出、スープバーの出店など開催



#### ⑤はこだて冬フェスティバルの開催

期 間：令和6年11月30日～令和7年2月28日

主 催：はこだて冬フェスティバル実行委員会

内 容：元町地区の主要な坂道をイルミネーションで彩る「はこだてイルミネーション」や、2月に緑の島から花火を打ち上げる「はこだて冬花火」、「はこだて駅前イルミネーション」を開催



#### ⑥HAKODATE珈琲プロジェクト&マーケット2025の開催

期 間：令和7年1月15日～3月15日

主 催：HAKODATE珈琲プロジェクト&マーケット実行委員会

内 容：函館のカフェ文化の発信と、市内及び近郊の絵画作家の作品発表・販売機会の提供を通した芸術振興による地域ブランドイング及び、閑散期となる冬季観光振興を目的に初開催

場 所：珈琲焙煎工房函館美鈴大門店、コーヒーケーキショップ美鈴湯川店、喫茶ジョリーマン今井函館店、カフェ美鈴函館空港店、コメダ珈琲店函館ベイエリア店、Cafe Rob 函館五稜郭店、十字屋食料品店、十字屋珈琲店、千秋庵総本家本店、フランス菓子ペシェ・ミニヨン YAMAYOSHI COFFEE

出店作品：8名 14作品



### 4 観光関係者の資質向上に関する事項

#### (1) 観光人材の確保

##### ①観光人材の確保に向けたセミナーの開催

期 日：令和7年3月10日（※参加申込無の為中止）

講 師：㈱タイミー北海道支社

対 象：当協会会員

定 員：10名で募集

内 容：人手不足の解決に向けてスポットワークの活用を学ぶセミナー

#### (2) (一社)函館国際観光コンベンション協会表彰の実施

期 日：令和6年5月30日

場 所：アーバインホテル-CABIN PRESIDENT-函館

観光事業優良従業者賞：4名

感謝状：1団体



## 5 観光客及びコンベンション受入に関する事項

### (1) コンベンション受入支援

内 容：当地で開催されたコンベンションの歓迎看板及び電子歓迎看板の設置他

- 5月 23 日～24日 第6540回QCサークル全国大会(700名)
- 6月 19日 令和6年度全道社交飲食業者函館大会(220名)
- 6月 30日 2024函館マラソン(8,000名)
- 8月 23日～25日 2024モルック世界大会 in函館(3,200名)
- 10月 30日 更生保護制度施行75周年記念北海道更生保護研究大会(1,500名)
- 11月 16日～17日 第7回日本がん・リンパ浮腫理学療法学会 学術大会(500名)
- 11月 19日～22日 国際水産シンポジウム IFS2024(400名)



### (2) クルーズ客船受入対応

内 容：函館港に入港したクルーズ客船歓迎セレモニーへの参加

(対応：正副会長、専務理事)

- 4月 16日 セブンシーズ・エクスプローラー(55,254トン、1,299名)
- 4月 22日 シーボーン・オデッセイ(32,477トン、788名)
- 5月 1日 ロイヤル・プリンセス(142,714トン、4,906名)
- 5月 24日 ノルウェージャン・スピリット(75,904トン、2,930名)
- 5月 28日 ル・ソレアル(10,992トン、409名)
- 7月 24日 にっぽん丸(22,472トン、630名)
- 10月 17日 ノールダム(82,897トン、2,735名)



### (3) 観光地の美化推進

#### ①函館山登山道清掃活動への参加

期 日：令和6年4月5日

場 所：函館山登山道

#### ②大森浜環境美化清掃活動への参加

期 日：令和6年7月6日

場 所：大森浜



### (4) 函館山山頂の混雑緩和に向けた関係者協議への出席

期 日：令和6年5月8日

場 所：アクロス十字街

### (5) 北海道MICE誘致推進協議会第3回実務者会議への出席

期 日：令和7年3月27日

場 所：ZOOM

## II 企画宣伝委員会関係事業報告

### 1 国内プロモーション事業

#### (1) ひろはこ連携推進事業への参画

期 間：春の観光キャンペーン | 令和6年4月13日～5月31日  
冬の観光キャンペーン | 令和6年12月1日～令和7年2月28日

参 加：弘前市、函館市、弘前観光コンベンション協会、当協会

内 容：函館弘前両市への相互誘客や周遊観光の促進を目的に、バーチャル  
アイドル初音ミクを活用した連携事業を実施



#### (2) 北海道観光情報交換会・第2回国際ウェルネスツーリズム EXPOへの参加

##### ①北海道観光情報交換会への参加

期 日：令和6年5月8日

開催地：東京都

来場者：首都圏の旅行会社、メディア 32 社 54 名

内 容：首都圏の旅行会社、メディア等が集まる北海道観光振興機構主催の  
記者発表会に参加し、当協会の取り組み「函館西部地区ウェルネス  
ツーリズム」の周知を図る



##### ②第2回国際ウェルネスツーリズム EXPOへの参加

期 間：令和6年5月8日～9日

開催地：東京都

来場者：9,357名（全日）

内 容：首都圏を中心とした旅行会社、メディア、企業が来場するイベントに  
北海道観光振興機構が出展するブースに参加し、来場者に向け当協会  
の取り組み「函館西部地区ウェルネスツーリズム」の PR を行う



#### (3) ウェルネスツーリズム推進事業

期 間：令和6年6月6日（採択日）～令和7年2月28日

協 力：(公社)北海道観光機構「伴走支援型観光地域力強化推進事業」

内 容：ウェルネスツーリズムという視点で当市観光の魅力を発信することで、  
新たな旅行客層の獲得を目指す



##### ①「函館西部地区ウェルネスツーリズム」コンテンツページのリニューアル

内 容：令和5年度に実施のマーケティング調査結果等を基に、市内全域及び  
周辺地域の紹介を加えるなど、より興味関心を得られるようブラッシュ  
アップを図る

##### ②旅行商品「函館西部地区ウェルネスパスポート」の実証販売

期 間：令和6年4月11日～11月11日

価 格：2,200円（税込）

内 容：レンタサイクル、ヘルメット、谷地頭温泉入浴券、記念タオル、特典  
施設（6施設）での割引等サービス提供をセットにした旅行商品



##### ③旅行商品「函館西部地区ウェルネスパスポート」PRチラシの制作、配布

制作数：8,000枚

配布先：市内宿泊施設 65 か所

##### ④旅行商品「函館西部地区ウェルネスパスポート」CM動画の制作、配信

公開日：令和6年9月13日

配信先：<https://www.youtube.com/watch?v=Ww1YJeRGmog>



## ⑤旅行商品「函館西部地区ウェルネスパスポート」PR キャンペーンの実施

期 間：令和6年9月26日～10月9日

内 容：SNS「X」によるフォロー＆リポストキャンペーンを実施し、情報の拡散を図る

### ⑥新規旅行商品の造成

商品名：「御護摩修行体験とホテル朝食ブッフェで始めるウェルネスな朝活観光」

期 間：令和7年2月14日（販売開始）～

価 格：大人（中学生以上）4,800円、小学生3,550円

内 容：成田山函館別院函館寺での御護摩修行体験とプレミアホテル-CABIN

PRESIDENT-函館の朝食ブッフェをセットにした旅行商品

### ⑦旅行商品「御護摩修行体験とホテル朝食ブッフェで始めるウェルネスな朝活観光」CM動画の制作、配信

公開日：令和7年2月14日

配信先：<https://www.youtube.com/watch?v=J08a0gD5ias>

### ⑧旅行商品「御護摩修行体験とホテル朝食ブッフェで始めるウェルネスな朝活観光」PR キャンペーンの実施

期 間：令和7年2月14日～2月28日

内 容：販売開始を記念して割引キャンペーンを実施するとともに、商品、及びキャンペーンの周知を目的にInstagramリール広告を配信



## （4）大都市圏へのプロモーション

### ①旅行会社へのセールスコールの実施

期 間：令和6年9月3日・5日

訪問地：東京都

内 容：はこだてスペシャルチケット取り扱い企業への御礼、情報交換及び当市観光PRを目的に旅行会社を訪問

### ②北洋銀行観光商談会への参加

期 日：令和6年9月4日

開催地：東京都

内 容：企画宣伝委員の参加協力のもと、北洋銀行主催の商談会に2ブースを展開、各10社との商談を行い、当市観光、及び、参加企業のPRを実施

### ③JTBとの観光商談会（北洋銀行主催）への参加

期 日：令和6年9月6日

開催地：大阪市

内 容：株式会社 JTB 大阪支店の各セクション担当者に対し、当市観光、及び、参加企業のPRを実施



## （5）教育旅行プロモーションへの参加

期 間：令和6年11月25日～27日

訪問地：東京都、神奈川県、埼玉県、栃木県

内 容：現在当市で教育旅行を実施している学校の継続や、オーバーツーリズムにより実施が難しくなっている関西方面からの方面変更に向けて、関東圏の高校、及び、旅行会社へのプロモーションを実施



## (6) 卒業旅行誘致プロモーション

期 間：令和6年12月13日～令和7年3月31日

内 容：当市観光閑散期である1月から3月に需要が最大となる卒業旅行の学生の誘致を目的に、会員施設との連携のもと、卒業旅行向けのお得な宿泊プランの造成や特典クーポンの制作を行い、じやらんnet「じやらんニュース」への記事出稿や、ウェブサイト、SNSを活用した発信による周知を通した誘客促進を図る



①宿泊施設との連携による卒業旅行を対象とする宿泊プランの造成、販売

期 間：販売期間 | 令和6年12月13日～令和7年3月25日

宿泊期間 | 令和7年1月15日～3月31日

参加数：宿泊施設 13 施設

内 容：市内宿泊施設の協力のもと、市電1日乗車券、特典クーポン、施設独自特典を設定した、卒業旅行限定のお得な旅行プラン【卒旅函館】を造成し、じやらんnetにて販売



②観光関連施設との連携による卒業旅行を対象とする特典クーポンの制作、配布

期 間：令和7年1月15日～3月31日（※利用期間は4月4日まで）

参加数：観光施設、体験施設、飲食店、土産店の計13施設

内 容：市内観光関連施設の協力のもと、参加施設の特典を集めたクーポンを制作し、卒業旅行の学生限定で配布



配布元：宿泊プラン【卒旅函館】販売施設、函館市観光案内所

③じやらんnet「じやらんニュース」記事配信による周知促進

期 間：令和7年1月15日～2月18日

内 容：じやらんnet「じやらんニュース」にPR記事を掲載し、特設ページ及び、宿泊プラン購入ページへの誘導を図る



④Instagramリール広告配信によるPRの実施

期 間：令和7年1月10日～1月31日

内 容：当プロモーションの周知を目的として、Instagramリール広告を配信



## (7) ANA本社表敬訪問

期 日：令和7年2月3日

訪問先：全日本空輸株

内 容：令和7年夏ダイヤで東京路線、大阪路線、名古屋路線でそれぞれ1便増便となるANAへの表敬訪問を行う



## (8) 函館港利用促進協議会トップセールスへの参加

期 間：令和7年2月12日～13日

訪問先：商船三井クルーズ株、郵船クルーズ株、株式会社カーニバル・ジャパン

内 容：クルーズ船関係企業を訪問し、さらなる函館港の利用促進を図るべくPRを実施



## 2 海外プロモーション事業

### (1) 台湾トッププロモーションの実施

期 間：令和6年6月27日～6月29日

場 所：台湾台北市

訪問先：タイガーエア台湾、スターラックス航空、雄獅旅行社

内 容：当市との直行便を運航する航空会社2社、及び、雄獅旅行社を訪問し引き続きの送客を依頼



## (2) 中国デジタルプロモーション

期 間：令和6年11月27日（配信日）～

協 力：北海道観光機構道南地域分科会

内 容：函館及び道南の冬の景観、体験、グルメ、観光施設等の情報発信を目的に、冬季観光まとめ記事、及び、動画を中国人ライターが制作し、中国特有のSNSであるWeiboや小紅書（※中国版Instagram）等を活用し発信していくとともに、中国人KOLを活用し拡散を図る



## (3) 台湾旅行会社へのプロモーション

期 間：令和6年12月2日～6日

訪問先：台湾主要旅行会社等10社を訪問

内 容：当市唯一の海外からの直行便が就航し、高い来函実績を誇る台湾をターゲットに、今後における継続的な送客の確保を目的に、個人旅行、及び、団体旅行を取り扱う旅行会社を訪問し、情報収集、課題等の確認、当市観光情報の発信、及び、参加各企業によるPRを実施



## 3 情報発信事業

### (1) SNS公式アカウントによる情報発信

①X

②Instagram

③YouTube

④Facebook

### (2) FMいるか「モット青函！ツイン・レディオ！」を活用した情報発信

期 間：令和6年4月1日～

放 送：毎週金曜日 16:20～16:30（10分番組）

内 容：青函同時放送のラジオ番組を活用し、イベント情報の発信や当協会SNSキャンペーンの告知等を行う



### (3) 函館みなみ北海道の桜 PR プロモーション

①ウェブサイトを活用したPR

期 間：令和6年4月1日～

内 容：桜の鑑賞を目的とする道南地域周遊観光促進を目的に、函館市内、及び、道南地域の桜スポットを紹介するコンテンツページを作成

②YouTube動画を活用した周知プロモーション

期 間：令和6年4月6日～4月19日

内 容：YouTubeに公開中の桜PR動画「五稜郭公園の桜」「函館公園の桜」に広告を設定し、広く、当市桜スポットの魅力を紹介

③函館みなみ北海道の桜観光PRを目的としたXキャンペーンの実施

期 間：令和6年4月10日～4月22日

内 容：フォロー&リポストキャンペーンを実施し、コンテンツページへの誘導を図る

④函館みなみ北海道の桜観光PRを目的としたInstagramキャンペーンの実施

期 間：令和6年4月19日～5月8日

内 容：Instagram上に多くの魅力的な函館、及び、道南地域の桜の写真の投稿を促すことを目的にキャンペーンを実施



#### (4) 夏休みの函館観光促進を目的としたXキャンペーンの実施

期 間：令和6年7月26日～8月8日

内 容：夏休み期間の函館観光の提案として「はこだてスペシャルチケット」を活用した楽しみ方をモデルコースとともに紹介し、投稿を拡散させることで広く周知していくことを目的にキャンペーンを実施



#### (5) 箱館ハイカラ珈琲コンテンツ造成発信事業

①WEBサイト新規コンテンツ「箱館ハイカラ珈琲」の制作、公開

公開日：令和6年10月3日

内 容：函館観光の楽しみ方の選択肢の拡大を目的に、魅力的なカフェの紹介を通して、函館で歴史の深い珈琲文化について発信するコンテンツページ「箱館ハイカラ珈琲」を制作、発信

②「箱館ハイカラ珈琲」PR動画の制作、配信

公開日：令和6年10月3日

配信先：<https://www.youtube.com/watch?v=ik8Fu91um2A>



#### (6) 函館みなみ北海道の紅葉PRを目的としたInstagramキャンペーンの実施

期 間：令和6年10月16日～11月10日

内 容：Instagram上に多くの魅力的な函館、及び、道南地域の紅葉の写真の投稿を促すことを目的にキャンペーンを実施



#### (7) 函館みなみ北海道のサウナ情報発信事業

期 間：令和6年7月25日（事業公募開始日）～

協 力：(公社)北海道観光機構道南地域分科会

内 容：渡島檜山管内市町全体の取り組みとして各地域自慢のサウナ施設を集約して発信することで、サウナをフックとするエリア周遊観光の促進を図る

①WEBサイト新規コンテンツ「函館みなみ北海道ととのうガイド」の制作、公開

公開日：令和6年11月29日

内 容：サウナをフックとする道南エリアへの周遊観光促進を目的に、函館及び道南地域のサウナ施設20箇所の情報を発信

②インフルエンサーを活用した情報発信

期 間：令和6年12月12日～12月18日

発信者：三好さやか氏（北海道観光大使）、他2名

内 容：北海道トップクラスのフォロワーを誇るインフルエンサーがコンテンツページ掲載のサウナ施設4カ所を体験し、Instagramアカウントより、独自の視点で魅力を発信するとともに、コンテンツページへの誘導を図る

③CM動画制作、配信

公開日：令和6年12月10日

配信先：<https://www.youtube.com/watch?v=eGSUrj7yXT4>



#### (8) 函館みなみ北海道の冬のPRを目的としたInstagramキャンペーンの実施

期 間：令和7年1月16日～3月10日

内 容：Instagram上に多くの魅力的な函館、及び、道南地域の冬の風景写真の投稿を促すことを目的にキャンペーンを実施



(9) 函館みなみ北海道の桜情報発信事業

公開日：令和7年3月21日～

内 容：令和7年度桜シーズンに向けて、本年度事業で制作した素材動画を活用し、函館の桜PR動画を制作、配信を行い、PRを実施

配信先：<https://www.youtube.com/watch?v=u0SxLBVpsQ0>

